

<到達目標> 自分の習得状況を定期的にチェックせよ。

- 1 解と係数の関係を用いて、弦の midpoint の x 座標を求めることができる
- 2 $(\beta - \alpha)^2 = (\alpha + \beta)^2 - 4\alpha\beta$ 、直線の傾き、三平方の定理を利用して、弦の長さを求めることができる
- 3 楕円の弦の midpoint の軌跡を求めることができる

<弦の midpoint の座標は、「解と係数の関係」、

弦の長さは、「対称式」、「直線の傾き」と「三平方の定理」を上手に利用して求めよう！！>

① 次の問いに答えよ。

- (1) 直線 $y = -3x + 1$ …… ① が楕円 $4x^2 + y^2 = 4$ …… ② によって切り取られる弦の midpoint の座標および弦の長さ l を求めよ。

- (2) 直線 $y = 2x + 4$ …… ① が双曲線 $x^2 - y^2 = 1$ …… ② によって切り取られる弦の midpoint の座標および弦の長さ l を求めよ。

- (3) 楕円 $\frac{x^2}{4} + y^2 = 1$ …… ① と、直線 $y = x + a$ …… ② が異なる 2 点 P, Q で交わるような実数 a のとりうる値の範囲を求めよ。また、 $PQ = \sqrt{2}$ となるときの a の値を求めよ。

② 楕円 $x^2 + 2y^2 = 1$ と直線 $y = x + k$ が異なる 2 点 A, B で交わるとする。

- (1) 定数 k のとりうる値の範囲を求めよ。

- (2) 線分 AB の midpoint M の軌跡を求めよ。

解答

① (1) $(\frac{3}{13}, \frac{4}{13}), \frac{8\sqrt{30}}{13}$ (2) $(-\frac{8}{3}, -\frac{4}{3}), \frac{2\sqrt{65}}{3}$ (3) $-\sqrt{5} < a < \sqrt{5}, a = \pm \frac{\sqrt{55}}{4}$

② (1) $-\frac{\sqrt{6}}{2} < k < \frac{\sqrt{6}}{2}$ (2) $y = -\frac{1}{2}x$ の $-\frac{\sqrt{6}}{3} < x < \frac{\sqrt{6}}{3}$ の部分